

特養建設をすすめる会ニュースNo. 5

発行日/2017年9月11日 発行元/社会福祉法人支援室 発行責任者/新井浩之

第5回医療生協主体で特養建設をすすめる会

口は命の入り口、心の出口

～オーラルフレイル予防講演に109名参加！～



9/2(土) 生協会館にて組合員・職員等109名の参加で第5回「特養建設すすめる会」が開催されました。

前半は、理事さんによるリレートーク。塚本理事は「病院や歯科が併設されていて安心できる。自分も入りたいと思える特養を」と、秋山理事は「まちづくりの拠点として他にはない特養にしたい」と。岸理事からは「寄附お願い地域訪問はじめた。訪問は要望を聞けるチャンス、アイデアも出し合って寄附を集めよう」と期待や思いが語られました。すすめる会としては多くの声を集め特養「夢のひまわり畑」をつくっていきましょうと提起がありました。

後半は「口から食べる～オーラルフレイル予防～」をテーマに利根保健生協利根歯科診療所長の中澤桂一郎先生から講演がありました。先生からは「人は

口からだめになり、口から再生する。口はいのちの入り口・心の出口」と口腔ケアの大切さを具体的な事例を通してわかりやすくお話いただきました。参加者からは「口腔ケアの大切さがわかりました。」「あいうべ体操がんばります。」「などの感想が多く出されました。

『よりよく食べるはより良く生きる』『食べることが生きる意欲を引き出し生きがいにつながる』という学びを活かし、食べるを支援できる特養を目指します！

今回は、「自分らしい暮らしを継続するために～私の人生ノート活用のすすめ～」です。

ぜひ、ご参加下さい。



協同福祉会カレンダー

- 6月13日(火) 入札
- 6月27日(火) 見積もり合わせ
- 特養建設をすすめる会
 - 7月15日(土)
 - 8月5日(土)
 - 9月2日(土)

建設関連

- 5月9日(火) 現場説明会
- 6月13日(火) 入札
- 7月 契約
- 8月 着工
- 竣工 2018年7月
- 事業開始8月予定
- *事業開始が予定より遅くなります。



特養建設のための寄付金にご協力ください

建設に要する費用は約14億円と見込まれますが、国と自治体からの補助金は3億円、残りは借入金と寄付金でまかなうこととなります。皆様からの温かいご支援、ご協力をお待ちしています。現在、1500万となりました。

(ほなみ)が大事にしてること「た」



職員募集

新しい施設で一緒に働く仲間を募集しています。

- ☑資格がなくても働き始められます。
 - ☑キャリアアップしていただけます。
 - ☑施設ケアの他、在宅ケアも実施します。
 - ☑充実の福利厚生で安心して働けます。
- ※詳しくはパンフレットをご覧ください。

建設現場報告



施工業者の事務所が建設されました。工事は少し遅れています。



※北東の角から前橋協立病院を望む。(2017年9月4日撮影)

特養建設をすすめる会ニュースNo. 4

発行日／2017年8月14日 発行元／社会福祉法人支援室 発行責任者／新井浩之



第4回医療生協主体で特養建設をすすめる会

8月5日開催しました。



今回は、前橋協立病院 内科科長西上医師による『胃瘻増設の過去・現在・未来』についてです。45名の御参加をいただき胃瘻造設の手順や種類、胃瘻造設する意味などの講義を聞かせていただきました。

感想の一部をご紹介します『テーマの中心は胃瘻でしたが、西上先生が提起された人間の尊厳とも思える哲学的な部分が随所にあり、いろいろと考え込んでしまう有意義な機会となりました。『外す』と『使用中断』の選択は納得できました。』

『延命のためだけの胃瘻と思っていましたがそれだけではないということがわかり考え方を変わられるようになりました。』などほかの方の感想もみなさん胃瘻についての考え方が変わったというかたが多くみられました。先生は「人が人として安心して楽しく生きて

いける。その手助けとしての胃瘻であってほしい」と話されています。特別養護老人ホームは、胃瘻の意味を知ったうえで、ひとりひとりの特性を生かしその人らしく安心して楽しい生活が営めるような支援をしていきます。

特養ほなみは、「あ・し・た」を支えるために「歩く・しゃべる食べる」を大切にします。今回は、「しっかり口から食べる」をテーマになにができるかを考えたいと思います。



今回は、オーラルフレイル予防（口腔機能の低下予防）です。皆様の御参加をお待ちしております。

協同福祉会カレンダー

- 7月24日(月) 地鎮祭
- 特養建設をすすめる会 8月5日(土)
- 特養建設を進める会予定 とき：9月2日(土) ところ：生協会館2階 テーマ：オーラルフレイル予防 講師：医療福祉生協連理事 中澤 佳一郎氏

建設関連

- ・5月9日(火) 現場説明会
- ・6月13日(火) 入札
- ・7月 契約
- ・8月 着工
- ・竣工 2018年4月
- ・事業開始 6月予定



特養建設のための寄付金にご協力ください

建設に要する費用は約14億円と見込まれますが、国と自治体からの補助金は3億円、残りは借入金と寄付金でまかなうことになります。皆様からの温かいご支援、ご協力をお待ちしています。現在、1450万円集まりました。

(ほなみ)が大事にしていること「し」



職員募集

新しい施設で一緒に働く仲間を募集しています。

- ☑資格がなくても働き始められます。
 - ☑キャリアアップしていただけます。
 - ☑施設ケアの他、在宅ケアも実施します。
 - ☑充実の福利厚生で安心して働けます。
- ※詳しくはパンフレットをご覧ください。

建設現場報告



職員駐車場の南東には工事事務所の建設が始まりました。ご迷惑をおかけします。



※北東の角から前橋協立病院を望む。(2017年8月12日撮影)

特養建設をすすめる会ニュースNo. 3

発行日/2017年7月25日 発行元/社会福祉法人支援室 発行責任者/新井浩之



地鎮祭が執り行われました

2017年7月24日（月）

AM11:00より特別養護老人ホームほなみの地鎮祭が執り行われました。40名のご参加をいただきほなみの建設の成功と工事関係者皆様の御無事をお祈りさせていただきました。

施工業者である佐田建設社長様からのご挨拶のなかに特別養護老人ホームの名前は、笑みがなみたつようにという意味もあるのでしょうかと話しておられました。あらためて笑みがなみたつ地域・施設をという思いに駆られております。これからいよいよ建設がスタートしますが、どんな特養にしていくかはこれからです。皆様とともに考えずんでいきたいと思っております。

第4回医療生協主体で特養建設を進める会を開催します。新しい特別養護老人ホームほなみはくらしの継続を支援する拠点となりたいと考えております。そのためには、栄養を摂取することがまず大切です。今回は、胃ろうについての考え方を学び、特養における栄養摂取のあり方を一緒に学びたいと思います。是非ご参加をお願いいたします。



協同福祉会カレンダー

- 7月24日（月）地鎮祭
- 特養建設をすすめる会
とき：8月5日（土）13：30
ところ：生協会館2階
テーマ：胃瘻の現在と未来
講師：前橋協立病院
内科科長 西上医師

□ 建設関連

- ・7月 契約 地鎮祭
- ・8月 着工
- ・竣工 2018年4月
- ・事業開始 6月予定



特養建設のための寄付金にご協力ください

建設に要する費用は約14億円と見込まれますが、国と自治体からの補助金は3億円、残りは借入金と寄付金でまかなうこととなります。皆様からの温かいご支援、ご協力をお待ちしています。

（ほなみ）が
大事にして
いること「あ」



職員募集

新しい施設で一緒に働く仲間を募集しています。

- ☑資格がなくても働き始められます。
 - ☑キャリアアップしていただけます。
 - ☑施設ケアの他、在宅ケアも実施します。
 - ☑充実の福利厚生で安心して働けます。
- ※詳しくはパンフレットをご覧ください。

建設現場報告



2017年7月24日

地鎮祭が執り行われました。いよいよ建設が始まります。ご迷惑をおかけします。



※北東の角から前橋協立病院を望む。
(2017年7月24日撮影)

特養建設をすすめる会ニュースNo. 2

発行日/2017年7月3日 発行元/社会福祉法人支援室 発行責任者/新井浩之

協同福祉会拡大運営会議合宿開催

2017年6月2日(金)から3日(土)と合宿を行いました。

特別養護老人ホーム「ほなみ」をどのような特養にしていくかを焦点に話し合いを行っています。(1.利用者の自己決定を最大限に尊重する。2.その人らしい生活を支える。3.自宅に帰れる特養、住宅連携型特養。4.職員が働きたいと思える施設にする。)その人らしい人生を支えるためには竹内理論を実践化していこう。という具体的な話も出ています。国際医療福祉大学大学院教授の竹内孝仁氏、高齢者のケアの基本は、水をしっかり飲んで、普通の食事をとり、運動し、自然な排便を促すことだ。「おむつゼロ特養ホームへの道」の講演会では、おむつを外し、常食で尊厳あるケアを提供するのが介護のプロとお話しされてい

ます。

ほなみでは水分・食事の摂取における口腔ケアは多職種協働の発揮のしどころです。

今後予定されております特養建設をすすめる会にご参加いただきどのような特養にしていくかをともに考えともに歩んでいただければと思っております。今後ご支援・御協力をお願いいたします。

総代会ではデイサービス虹の萩原職員がユニットの歴史と私たちの「したい施設」について発言させていただきました。

まだまだ課題はありますが高齢者や家族も社会もみんなが健康で、幸福であり続けるための自立支援介護をめざしていこうと思えます。



協同福祉会カレンダー

- 6月23日(金) 理事会
・理事長の選定
- 6月23日(金)
第1回定期評議員会
・計算関係書類承認
・役人専任
- 建設関連
 - ・5月9日 現場説明会
 - ・6月13・27日入札
 - ・7月 契約
 - ・8月 着工
 - ・竣工 2018年4月
 - ・事業開始 6月予定

建設業者が佐田建設様に決定しました。



すっかりまわりは6月の景色となりました。

寄付金にご協力お願いいたします

6月中旬には、1千万円を超えました。ご支援ありがとうございます。まだまだ不足のため今後も特別養護老人ホームほなみ建設のためご協力をお願いいたします。

お待ちして
ま〜す



職員募集

新しい施設で一緒に働く仲間を募集しています。

- ☑資格がなくても働き始められます。
 - ☑キャリアアップしていただけます。
 - ☑施設ケアの他、在宅ケアも実施します。
 - ☑充実の福利厚生で安心して働けます。
- ※詳しくはパンフレットをご覧ください。

建設現場報告



工事車両の出入り道路ができました。8月より着工予定です。ご迷惑をおかけいたします。



※あおば薬局北道路から撮影
(2017年6月29日撮影)

特養建設をすすめる会ニュースNo. 1

発行日/2017年5月24日 発行元/社会福祉法人支援室 発行責任者/新井浩之

第3回特養建設をすすめる会開催

2017年5月20日(土)群馬中央医療生活協同組合会館2階ホールにて開催されました。今回は、①高齢者だけでなく地域にある福祉ニーズを学ぶ、②すでに「まちづくり」を取り組んでいる組織に学ぶ、の二つを通じで、③協同福祉会がどのような福祉ニーズの接近をすすめていくことが求められているのかの3点を議論しました。



ゲスト・スピーカーは、NPO法人ぐんま若者応援ネットの佐藤真人理事長(若者の居場所の必要性について～アリスの広場の取り組み～)、リハビリ患者会「なおそう会」の金谷陽子様(障害を持つ人の地域でのくらしについて～社会福祉法人への期待～)、

天川地区地域づくり協議会の青木由紀子様(まちづくり協議会の取り組みから、まちづくりの協同について考える。)のご報告をいただきました。



社会福祉法人としての可能性医療生協としてできることまちづくりの協同をどう進めるのか討論させていただきました。

30度越えという暑い中、貴重な御報告ありがとうございました。協同福祉会で何ができるのか、何をすべきか、取り組めることを引き続き考えていきたいと思えます。



協同福祉会カレンダー

- 4月28日(金)理事会
 - ・施設名称の決定に関する件 →「特別養護老人ほなみ」とすることを承認しました
 - ・施設整備にかかわる入札業者の選定に関する件

- 特養建設をすすめる会
 - ・5月20日(土)
 - ・7月15日(土)

建設関連

- ・5月9日(火)現場説明会
- ・6月13日(火)入札
- ・7月 契約
- ・8月 着工
- ・竣工 2018年4月
- ・事業開始 6月予定



特養建設のための寄付金にご協力ください

建設に要する費用は約14億円と見込まれますが、国と自治体からの補助金は3億円、残りは借入金と寄付金でまかなうこととなります。皆様からの温かいご支援、ご協力をお待ちしています。

建設現場報告



旧砂利駐車場は造成が終わり真っ平らな平地になりました。あとは建物が建つのを待つばかりです。



※北東の角から前橋協立病院を望む。(2017年5月23日撮影)

お待ちして
ま～す



職員募集

新しい施設で一緒に働く仲間を募集しています。

- ☑資格がなくても働き始められます。
 - ☑キャリアアップしていただけます。
 - ☑施設ケアの他、在宅ケアも実施します。
 - ☑充実の福利厚生で安心して働けます。
- ※詳しくはパンフレットをご覧ください。